

Rover Scout Workshop 2025

～防災・減災でスカウトができること・やるべきこと～ 実施要項（案）

2025年5月8日現在

〈開催目的〉

ボーイスカウトは日本連盟の設立まもない1923年の「関東大震災」での配給支援や国民学校運営支援はもとより、初代総裁 後藤新平の「自治三訣」の言葉を読み返すまでもなく、日頃から「そなえよつねに」で準備していることと思います。

災害発生時は、日頃のスカウト教育の成果を示す機会であり、ローバースカウトには、自らの命と生活を守るだけでなく、「人のお役に立つ」ことを実証し、確認する場になると期待されています。このため「防災・減災」に焦点を当てた「Rover Scout Workshop 2025」を開催いたします。

一昨年・昨年に続き、参加者には、避難所運営の基礎知識の習得や、その中でスカウトスキルが役に立つこと、身につけるべきスキルや心構えについて理解が深まり、今後のローバーリングの指針となることを期待しています。

〈Rover Scout Workshop 2025 ～防災・減災でスカウトができること・やるべきこと～概要〉

実施日：2025年9月20日（土）～22日（月）2泊3日 野営

事前訓練：7月～8月頃に2回程度の事前訓練をオンラインにて実施予定

主催：公益財団法人ボーイスカウト日本連盟プログラム委員会

実施場所：MOA大仁研修センター（静岡県伊豆の国市）

募集人員：ローバースカウトおよび同年代の指導者30人

運営：ローバースカウトおよび同年代の指導者による運営委員が中心となり、成人指導者の支援を受けながら、本事業の運営を行います。運営委員には、基本的な野営技能を身につけ、アンガーマネジメントができ、他者と共同で、プログラムの推進を図ることができる方を公募します。

①ローバースカウトおよび同年代の指導者10人

②成人指導者5人

参加費：参加者 一人あたり20,000円（2泊3日の宿泊、食事、活動に関する経費等）

運営委員 一人あたり18,000円（3泊4日の宿泊、食事、活動に関する経費等）

※金額は予定であり、申し込み人数によって変更する場合があります。

集合・解散：運営委員 9月19日（金）昼 現地集合

参加者 9月20日（土）午前中 伊豆長岡駅 送迎予定

参加者 9月22日（月）午後 伊豆長岡駅解散 送迎予定

運営委員 9月22日（月）午後 参加者解散後 現地解散

装備・持参品：制服、制帽、作業着、作業帽、軍手、雨具、2泊3日の野営装備（個人テントを含む）20日の昼食（参加者のみ）、その他2泊3日の研修に必要なもの

参加申込手続き：隊・団の承認のうえ所属県連盟を通じて申し込み予定、今後申込手続きを検討のうえ公開します。

日程：

	20日（土）	21日（日）	22日（月）
午前	参加者集合 開会式	プログラム	プログラム 閉会式
午後	プログラム	プログラム	解散
夜間	プログラム	プログラム	

昨年の様子を、日本連盟ウェブページでご覧になれます。

<https://www.scout.or.jp/member/rs-workshop2024>

以上

MOA 大仁研修センター概要



研修宿泊施設「大仁研修センター」

健康と癒しの里・大仁瑞泉郷にある研修宿泊施設です。

お一人さまはもちろん、ご家族、グループでの宿泊、団体、企業などの研修、学校行事などにもご利用いただけます。

自然農法の食材を使用したお食事、入浴、約 100 名を収容できる研修室、スポーツ施設(体育館)等をご利用いただけます。

MOA 大仁研修センター

〒410-2311 静岡県伊豆の国市浮橋 1601-1

Google Map

<https://goo.gl/maps/QxdumZ8e19ysirwC9>

大仁瑞泉郷 <https://zuisenkyo.jp/sisetsu>

交通

土日・休祝日は、バスの運行がないので、自家用車か、最寄駅からタクシー（送迎検討中）

沼津方面からのアクセス



熱海方面からのアクセス

